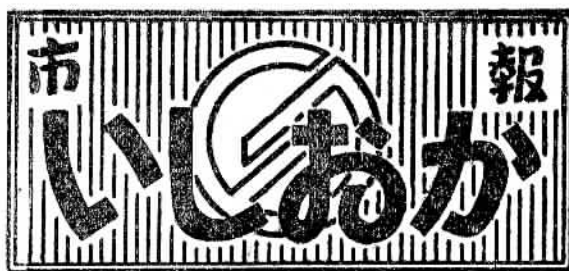


発行所

石岡市役所

石岡市大字石岡408番地  
電話(代表) (3)1111 番  
郵便番号 3 1 5

発行人 高木 不二男  
編集 総務部

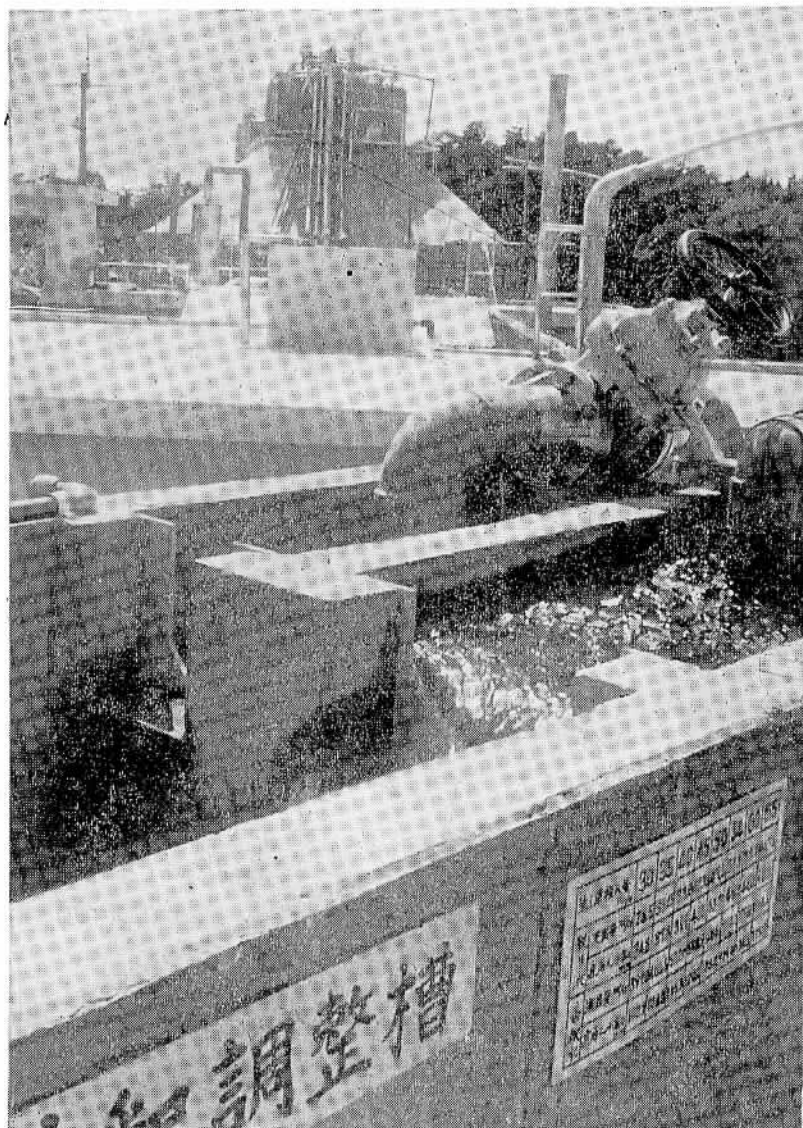


1971年

9月号

第198号

毎月1回 15日発行  
昭和46年9月15日発行  
昭和44年6月9日  
第3種郵便物認可  
(定価1部5円)



# し尿処理施設が完成

## 新方式とり入れ臭気の害なくす

石岡市、八郷町、千代田村、出島村、玉里村の一市一町三カ村でつくっている湖北環境衛生組合では、出し山地区内(現在使用中の市営し尿処理場のすぐ脇)に、総事業費一億四千二百六十三万五千円を投じて、新方式をとり入れた県内でははじめてといわれる、アーゼンドルフ方式のし尿処理施設を建設中でしたが、このほど完成し、九月十八日に関係者を招いて完成式を行なうことになりました。

なお、この施設の本格的操業は十月からの予定になっていますので、それまで処理量を少しづつ増やしながらか試運転を行なっていくことになっています。

こんど完成したこの新しい処理施設は、処理する過程で発生するガスを完全に燃焼させ、臭気による害をなくすための余剰ガス燃焼装置などの新方式もとり入れてあり、一日に五十四キロリットル(パキウム車の約三十分分にあたる量)のし尿を処理することができ、現在の市営処理施設の二倍の処理能力をもっています。

なお、この完成によって現在の市営処理施設と合わせ一日に八十一キロリットル、およそ六万七千人分のし尿を処理することができま

# 市の財政はこうです

市では、8月1日に45年度の決算状況と46年度における予算執行状況を公表しましたので、こんど公表されたその内容についてのあらましをお知らせします。

## 四十五年度決算状況

### 前年度に比べ 収入率二・六% 支出率三・六% 上回る

一般会計の当初予算額は、

歳入歳出とも十億三千四百十  
万円でしたが、事業費などに  
不足を生じたため、三億三千  
五百二十万七千円を追加し、  
最終予算総額は十三億六千九  
百三十万七千円となりました  
この予算に対して、収入額  
は十三億五千五百九十九万  
九千八百七十九円(前年度九  
億九千九百九十九万九千九  
百九十九円)の収入率、また、支出額は十  
三億二千二百二十万三千円  
で九六・五%(前年度九三・五%)  
の支出率を示し、前年度に比  
べ予算に対する収入、支出の  
割合は大巾に伸びています。  
これによって、収入額と支  
出額との差額は三千三十八万  
七千円となり、これを四十六  
年度へ繰越しました。

なお、事業費の支出状況を

みてみますと、土木関係費が  
最も多く、主なものは、市  
道整備に六千三百三十九万七  
千円、市営住宅の建設に四百  
九十九万一千円、都市計画事  
業の駅前整備や都市下水路建  
設などに八千万円、老田橋の  
新設に九百七十一万二千円、  
市道舗装用のローラー購入に  
二百五十万円など支出しまし

ます。  
このほか主なものとしては  
石小屋内体育館の建設に四千  
九百七十七万一千円、消防庁  
舎の建設に六千二百八十八万  
六千円、国分尼寺発掘調査及  
び舟塚山古墳の整備に百三十  
九万四千円、御前山農道舗装  
に四百九十三万九千九百九  
十九円を支出しま  
した。

### 事業資金に一億円

#### 借り入れ

市が四十五年度中に、事業  
のために借り入れた金は、公  
営住宅の建設に百十萬円、都  
市計画事業に八百四十萬円、  
石小の屋内体育館建設に二千  
五百三十萬円、市民プールの  
建設に千五百五十萬円、消防  
庁舎の建設に三千五百萬円、  
市道整備事業に千五百萬円の  
合計一億三千萬円です。

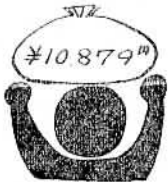
この結果、市で借りてる金  
の総額は、四十六年三月末現  
在で、五億五千五百三十六万  
四千円となり、この長期借入  
金は年間予算の約半分にあた  
ります。

45年度決算状況 (単位千円)

会計別	予算額	収入済額	支出済額
授産所	13,352	13,031	13,018
有線放送電話	6,566	6,129	5,979
農業共済	28,515	23,915	19,199
国民健康保険	239,282	234,864	215,387

### 市税の住民負担状況(国保税を除く)

一人あたり



一世帯あたり



歳入 歳出 (単位千円)

科目	予算現額	収入済額	予算に対する収入割合%	科目	予算現額	支出済額	予算に対する支出割合%
市税	417,717	434,100	103.9	議会費	32,720	32,522	99.4
自動車取得税交付金	19,960	20,468	102.5	総務費	340,609	333,206	97.3
地方交付税	368,338	368,338	100.0	民生費	136,537	132,848	97.3
交通安全対策特別交付金	1,281	1,281	100.0	衛生費	105,594	99,450	94.2
分担金及び負担金	16,967	16,723	98.6	労働費	4,363	4,357	99.9
使用料及び手数料	25,441	26,615	104.6	農林業費	61,799	58,999	95.5
国庫支出金	138,785	130,903	94.3	商工費	7,814	7,605	97.3
県支出金	28,545	29,657	103.9	土木費	227,829	212,425	93.2
財産収入	16,695	18,883	113.1	消防費	124,094	122,200	98.5
寄附金	2,048	862	42.1	教育費	233,220	225,391	96.6
繰入金	11,077	0		災害復旧費	452	390	86.3
繰越金	25,827	25,827	100.0	公債費	60,275	57,810	95.9
諸収入	170,726	166,327	97.4	諸支出金	34,000	34,000	100.0
市債	125,900	111,600	88.6	予備費	1		
歳入合計	1,369,307	1,351,590	98.7	歳出合計	1,369,307	1,321,203	96.5

# 月額三千円の 児童手当を支給

## 四十七年 原則として三人目からを対象に 一月から

### 制度のねらい

児童を養育している人に、児童手当を支給することによって、児童の育成の場である家庭における生活の安定をはかるとともに、次代の社会をになう児童の健全育成と資質の向上をはかることをそのねらいとしています。

### 支給を受けられる人と手当額

十八歳未満の児童を三人以上養育している人に対して、三人目以降の児童一人については月額三千円の手当が支給されます。ただし、その養育している人が高額所得者である場合には支給されません。

十八歳未満の児童を三人以上養育している人に対して、三人目以降の児童一人については月額三千円の手当が支給されます。また、五人以上の場合は、百五十万六千円に、一人ふえ百五十万六千円に、一人ふえることに十一万五千円を加えた額以下であれば支給されます。なお、支給の対象となる三人目以降の児童については年令の制限があつて、最初の養育者の所得に家族一人につき（昭和四十七年一月）昭和四

## ことしから九十歳以上の

## 人に祝金

九月十五日は敬老の日、この日は老人をいたわり、長寿を祝ってあげる日です。そこで、市ではことしから九十歳以上の人に二千元の祝金をさしあげることにしました。

ことし、この祝金を受けるとは次のとおりです。

高木 守木	前島 竹四郎(金丸)
大槻 ヒサ(元真地)	長谷川 はん(染谷)
大槻 ヒサ(元真地)	新田 やゑ(墓石沢)
花塚 とく(国分)	岡本 阿幾(泉)
花塚 とく(国分)	加藤 つや(〃)
篠塚 なか(〃)	新田 寅之助(出し山)
篠塚 なか(〃)	多田 ヨ七(六軒東)
中島 かね(村上)	井坂 たけ(東大橋)
中島 かね(村上)	井坂 升次郎(小井戸)
篠内 清太郎(貝地)	本田 こう(羽成子)
篠内 清太郎(貝地)	鈴木 むつ(井関仲郷)
鈴木 ふさ(〃)	飯田 清次郎(仲丸)
鈴木 ふさ(〃)	飯田 清次郎(仲丸)
坂本 ちよ(富田)	小松崎 くま(東田中)
坂本 ちよ(富田)	
終木 治助(守横)	

十八年三月)は、これを五歳未満の児童とし、昭和四十八年四月から昭和四十九年三月までは十歳未満の児童、昭和四十九年四月からは、義務教育終了前の児童へと段階的に支給対象範囲をひろげていくことになっていきます。

### 支給を受けるには

では、児童手当を受けようとする場合、どんな手続きが必要か、まず、市役所の福祉事務所へ申し出て、市長の認定を受けていただきます。

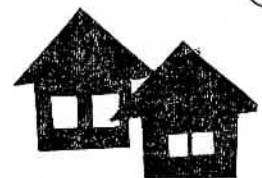
この認定の申し出をする時期は十月四日から十月二十三日までとなっていますので、手当が受けられると思われる人は忘れずに申し出てくださ

い。なお、認定請求の用紙は福祉事務所を用意してあります。認定されると、毎年二月、六月、十月の三回に分けて前月までの手当額が支給されます。

ただし、昭和四十七年の一月分と二月分については、三月に支給されます。このほか児童手当のことに

ついて、わからないことがありましたら福祉事務所の庶務課(電話〇一一一番)へお問い合わせください。

## 住宅と税金(下)



先月は、不動産取得税について説明しましたが今月は登録免許税について説明しましょう。

### 登録免許税

土地を買ったり家を建てたりしたときは、所有権の移転登記や保存登記をしますが、そのときにかかる税金が登録免許税です。

税率は、売買による所有権移転登記の場合は、不動産価額の5%、新築家屋の所有権保存登記の場合は、不動産価額の0.6%です。この不動産価額は、市役所などに備えてある固定資産課税台帳の価額によりま

す。なお、個人が新築した住宅の保存登記や、新築の建売住宅の所有権移転登記で次の要件にあてはまるもの

は、それぞれ税率が0.1%になります。

(一)個人が昭和四十八年三月三十一日までに新築し、その人の居住用の家屋であること、または、その新築した居住用家屋を個人が購入し自分の住宅にする場合

(二)新築後一年以内の登記であること

(三)一むねの家屋の床面積が百六十五平方メートル以下であること。(鉄筋コンクリートなどのアパートの場合は、自分の居住用部分が百平方メートル以下であること。)

また、前記の特例が受けられる家屋を新築したり購入したりするために資金を借り入れ、その家屋に抵当権の設定をする場合にも、次の要件にあてはまれば、0.4%の税率が0.1%になります。

(四)昭和四十八年三月三十一日までに資金の借り入れをしていること。  
(五)の借り入れの債権を担保にするための抵当権の設定であること。  
④新築後一年以内の登記であること。

四十六年度予算執行状況

六月末日現在

収入率 二九%  
支出率 一四・七%

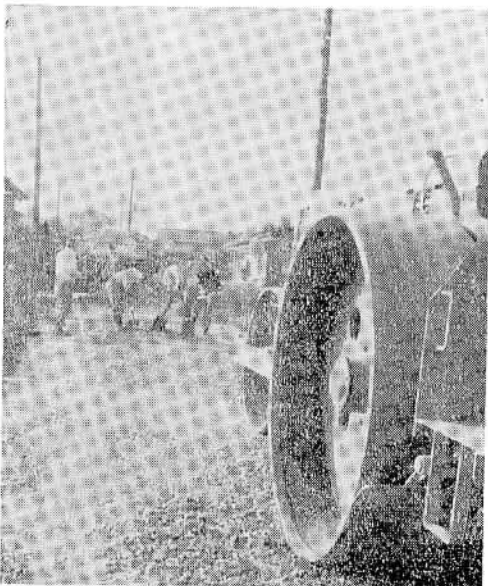
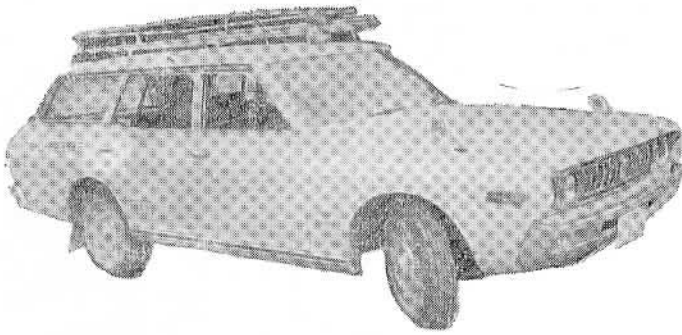
四十六年度の一般会計当初と、六月三十日現在、歳入に  
 予算額は、十三億三千三百八 億八千六百四十八万六千円、  
 万九千円でしたが、六月の議 市税が四億四千三百四十六万  
 会で、八十四万一千円を追加 八千円の予算に対して、一億  
 し、予算総額は、歳入歳出と 三千七百七十三万二千円など  
 も十三億二千三百九十三万円 となつています。  
 となりました。 この主なものをみると、地  
 方交付税が三億六千五百万円  
 の予算に対して、収入済額一

また、歳出では、目立った  
 支出はなく、経常費(毎年き  
 まって支出する経費、たとえ  
 ば人件費など)の支出が主で  
 予算に対する支出割合は一四  
 ・七%となつています。  
 しかし、これから別表(四  
 十六年度の主な事業)に示し  
 たように、大きな事業がたく

46年度予算執行状況(4月~6月) 単位千円

会計別	予算額	収入済額	支出済額
授産所	15,345	182	3,407
有線放送電話	6,138	980	905
農業共済	25,156	1,210	1,231
国民健康保険	262,815	66,084	21,445

さん残っていますので、むだ  
 の生じないように予算を使っ  
 ていく方針です。

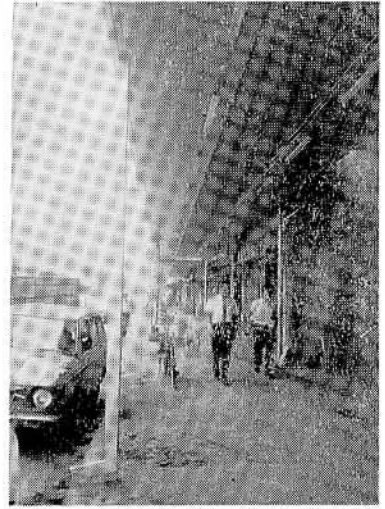


写真上 46年度に購入した道路パトロール車  
 写真下 46年度で終了する市道整備4カ年事業

46年度の主な事業

事業名	事業費	事業内容	事業名	事業費	事業内容
市道整備事業	46,910	市道舗装事業4カ年計画 第4年次 延長 12.756m	給食センター建設 事業	52,146	鉄骨平家建 800m <sup>2</sup>
都市計画事業			舟塚山環境整備及び 一里塚整備事業	3,894	舟塚山古墳及び周辺土地の 整備及び一里塚整備事業
駅前整備事業	24,000	用地購入及び補償 104m <sup>2</sup>	消防庁舎建設事業	5,180	電気及び冷房工事
若松行里川線	33,000	用地購入 移転営業等補償 道路築造 舗装工事 延長 480m 巾員11m	消防施設整備事業	3,090	消防ポンプ車A2級 本部指令車各1台
愛宕下根当線	106,000	道路築造 路盤工事 道路築造延長619m 舗装延長2162m 巾員18m	道路整備用備品購入	4,700	道路作業車 補修用小型ダ ンプ道 路パトロール各1台
山王川都市下水路 建設工事	21,000	用地購入 1,900m <sup>2</sup> 及び建設 工事延長 230m 3.0×1.5m 6.0×2.0m	清掃用備品購入	3,300	汚泥吸排車 塵芥収集車各1台
府中中学校屋内運 動場建設事業	30,164	鉄骨ブロック造平家建 (一部中二階) 839m <sup>2</sup>	農道舗装事業	8,204	農道舗装事業 L=1823m W=4.0m
東小学校増築事業	39,287	鉄筋コンクリート造三階建 9教室 978m <sup>2</sup>	小井戸地区深井戸 工事	3,800	
府中中学校プール 建設事業	10,020	25m×15m 375m <sup>2</sup>	農免道路地元負担 金	2,156	
			公害対策関係水質 分析器外購入	1,000	

# カメラ スケッチ



雨が降ってもだいじょうぶ

## 中町商店街に アーケード完成

中町通り商店会では、雨の日でもお客さんに楽しく買物をしてもらおうと、このほど延長百八十九メートルにわたってアーケードをつくりました。

なお、商工会議所の話では、近く駅前通り商店会でもつくる予定だということです。

## PTA連合会長の

### 前島さん全国表彰

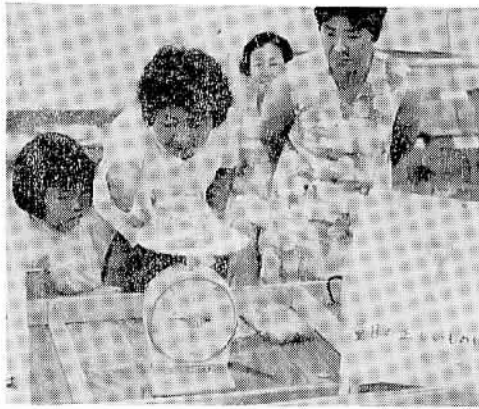
市のPTA連合会長の前島雅光さん(三村)は、八月二十七日、東京私学会館で開かれた日本PTA全国協議会の席上、子弟の教育に大きく貢献したということで表彰されました。

なお、こんど表彰されたのは、県内で前島さんを含めて四人です。

市議会の議長もしている前島さんは、忙しいからだにもかかわらず、教育文化の振興などに努力しており、関係者の間でもその活躍ぶりは高く評価されています。

## 人気のあった買物テスト

### かしこい消費者展



市では、商工会議所と県などの協費によって、八月六日から八日までの三日間、コキョッピングプラザの三階展示会場で、第二回「かしこい消費者展」を開きました。

会場には、買物テストコーナーや自然食コーナー、冷凍

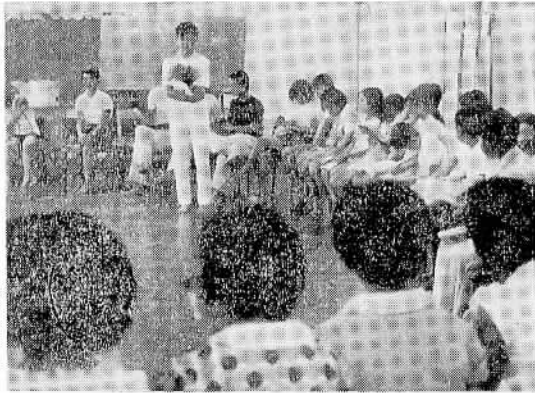
食品コーナーなどが設けられた。三日間およそ二千人が訪れました。

なかでも、買物テストが大人気好評でしたが、かしこい消費者として合格点をつけられる人は少なかったようです。

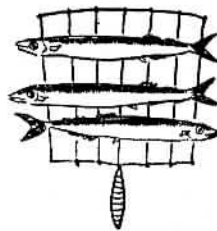
## 子ども会の幹部を集め 合宿訓練

子ども会の幹部たちの合宿訓練が小学生は八月七日から十日までの四日間、大洗子どもの家で、中学生は八月三日、四日の二日間、八郷町板敷山でそれぞれ行なわれました。

これは、毎年夏休みに子ども会の健全育成を目的として行なわれるもので、こしは小学生二百人、中学生六十六人が参加しました。



## 季節の話題



### 九月の解説

九月の和名は「長月」といいます。

これは「夜長月」がまつまて長月となったといわれています。もちろん

ことしは秋の訪れが早く朝夕といわず日中もだいたいしのぎよくなりました。

しかし、夏バテのからだにはこれからが要注意の季節です。

気象病とか季節病といわれるアレルギー性疾患、ぜんそく、リュウマチ、神経痛なども起こりやすくなります。

とくに秋ぐちは自律神経のバランスが乱れるときなので、こうした持病のある人はとくに注意してください。

さて、いよいよ新涼の秋を迎え、台風も本番にはいり、空模様は一段と複雑さを増してきました。

しかし、天地が一日と秋めいてきて「秋分の日」を過ぎるころには、日本の四季のうちで最良といわれる、本格的な季節を迎えることになりました。

お知らせ



行政相談所の開設

十月十日から十六日まで行政相談週間です。

そこで市では、困りごと相談と合わせ次により行政相談所を開設いたしますので、気軽にご利用ください。

日時 十月十五日、(金)午前十時より午後三時まで

場所 市民会館第一会議室

茨城国体県民運動の標語募集

県では、茨城国体を成功させるために、五つの県民運動を展開することにし、運動にふさわしい標語を次により募集しています。

- ①美しい環境づくり運動
②親切にしあう運動
③スポーツ、レクリエーションに親しむ運動
④事故をなくす運動

⑤郷土を知る運動
応募資格 県内居住者ならだれでも応募できます。

応募方法
①作品は自作未発表のもの
②応募用紙は官製ハガキ
③一枚一点、タテ書きで運動名を記入してください
④一人で何点応募しても結構です。

⑤住所、氏名、年令、職業、学校名、学年は忘れずに記入してください。

締め切り 昭和四十六年十月三十一日 (当日消印のもの有効)
発表 十一月下旬(本人に直接通知)

ほう賞 運動項目ごと入選一点(三千元と記念品)、佳作二点(記念品)

送り先 水戸市三の丸一丁目五ノ三八、茨城国体局内、第二十九回国体茨城県実行委員会事務局

県職員と小中学校事務職員募集

受験資格 高校卒業程度の学力を有する
昭和二十三年四月二日から二十九年四月一日までに生

まつれた人
受付期間 昭和四十六年十月七日〜十月二十日

職種 事務(男子のみ)、農業土木、林業、水産、土木、建築、機械、化学

第一次試験日 十月三十一日
申込み先 茨城県人事委員会(水戸市三の丸一丁目五番三八)

市民ボーリング大会

期日 昭和四十六年十月三日、午前十時から

会場 石岡ミナミボウル
主催 市体育協会、レクリエーション部

参加料 千円
申込み 九月三十日まで石岡ミナミボウルで受付け

七月届出

出生 七三名
死亡 二五名

出生

宮下 前野 清 長男 雅彦
松本 真一 秀樹
岡本 浩史 裕子
梅原 要三 由美

死亡

小川 神谷 照雄 長男 誠
大野 泰一 直樹
内藤 英雄 長女 宏美
菅内 篤志 長男 毅夫
柳橋仁四郎 二男 利行
久池井保則 長男 朗三
豊田 勝秀 二女 恵子
赤塚 幸弘 長女 望美
大山 洋 安正
吉川 義秋 長男 義浩
太田 正夫 長男 佳宏
岡本 敏裕 成一
松岡 健次 長男 和義
菊地 利光 長女 美英子
松岡 恒守 長男 日出夫
富田 俊男 二男 征爾

松田 茂 長男 進一
五味 四郎 二男 聰明
峰岸 建司 長男 哲也
島田 信一 二男 貴彦
岡田 浩充 長女 真理子
内藤 文雄 二男 寛雄
古木 竹男 三女 真由美
熊倉 光男 二男 誠
渡辺 隆男 三女 奈津子
木村 智市 長女 由香
木崎 岱 長男 貴紀
河原 昭男 二男 英二
大塚 満生 二女 浩二
榎井 慎一 長女 紀子
中島 武 貴栄
四宮 泰 長男 智栄
桜井 猛 二男 勤
沢畑 敏明 二男 順市
摺藤 貞男 長男 孝
宮崎 好宏 芳臣
宮本 敏裕 成一
太田 正夫 長男 佳宏
吉川 義秋 長男 義浩
大山 洋 安正
赤塚 幸弘 長女 望美
豊田 勝秀 二女 恵子
久池井保則 長男 朗三
柳橋仁四郎 二男 利行
菅内 篤志 長男 毅夫
柳橋仁四郎 二男 利行
久池井保則 長男 朗三
豊田 勝秀 二女 恵子
赤塚 幸弘 長女 望美
大山 洋 安正
吉川 義秋 長男 義浩
太田 正夫 長男 佳宏
岡本 敏裕 成一
松岡 健次 長男 和義
菊地 利光 長女 美英子
松岡 恒守 長男 日出夫
富田 俊男 二男 征爾

人口と世帯 (住民登録)

(9月1日現在) 前月比

Table with population and household data: 世帯数 10,314, 人口 男 19,845, 女 20,969, 計 40,814.

石川 小松崎 本田 菅谷 西之助 六八
本田 西之助 六八
菅谷 西之助 六八
西之助 六八
石川 小松崎 本田 菅谷 西之助 六八